

平成 30 年度社会福祉法人杉戸町社会福祉協議会  
事 業 計 画

自 平成30年4月 1日  
至 平成31年3月31日

## 1. 基本方針

団塊の世代が今後10年以内に75歳以上となる昨今、医療、介護や生活への支援ニーズが急速に高まることで、地域における福祉支援構造の見直しが急務となっています。

また、多様な生活課題を抱え、社会的孤立や生活のしづらさ、生活困窮を抱える住民も増えるなか、ニーズ解決に向けた自立支援体制の充実は、地域社会全体、関係者全体で推進していく必要があります。

本会は、杉戸町彩の国いきいきセンターすぎとピア指定管理者として4年目を迎え、高齢者福祉及び地域福祉活動を総合的に推進しています。引き続き、安心・安全を確保し、利用しやすい施設運営に努めるとともに、地域住民と一緒に福祉課題の解決に取り組み、「安心して暮らせるまちづくりをめざして」次の事業を実施します。

## 2. 事業計画 ☆新規事業

### (1) 社協財源の確保と組織の強化

事業名	説明	予算額(単位:千円)
① 会員の募集	会員の入会促進を引き続き図る。	収入見込み額 5,800
② 社協だより広告掲載	社協だよりに掲載する広告を募集する。	収入見込み額 180
③ 使用済み切手の収集	使用済み切手を収集し換金し、自主財源に充てる。	収入見込み額 5
④ 福祉バザー	福祉団体、ボランティア団体と協働してバザーを実施する。	収入見込み額 30
⑤ 入れ歯リサイクル	不要入れ歯を収集し、自主財源に充てる。	収入見込み額 15
⑥ 自動販売機の設置	公共施設等に自動販売機を設置し、その収益を自主財源に充てる。	収入見込み額 3,011 (収益事業区分)

### (2) 啓発活動の促進

事業名	説明	予算額(単位:千円)
① 社協だよりの発行	広報紙(点訳版、音訳CDを含む)を年3回発行し、地域福祉の推進及び社会福祉協議会事業等について理解と協力を求める。	609 拠点区分:地域福祉事業
② ホームページの活用	地域福祉の推進及び社会福祉協議会事業等について理解と協力を求めるため、ホームページを開設し、情報提供を積極的に行う。	201 拠点区分:地域福祉事業
③ 啓発品の活用	社会福祉協議会の知名度向上や福祉意識啓発のためのポケットティッシュを、各種イベントや講習会時に参加者に配布する。	0 拠点区分:地域福祉事業

### (3) 地域福祉

事業名	説明	予算額(単位:千円)
① 支部社協活動の推進	支部社協の実施する活動に助成し、地域福祉の推進を図る。	1,365 拠点区分:地域福祉事業
② 友愛訪問	民生委員の協力により、一人暮らし高齢者及び寝たきり高齢者・認知症高齢者に対し、地域での見守り活動の一環として慰問する。	256 拠点区分:地域福祉事業
③ 一人暮らし高齢者ふれあい会食会	一人暮らし高齢者を対象に社会参加と仲間づくりのため、会食会を実施する。	344 拠点区分:地域福祉事業
④ 長寿記念品	敬老の日を記念し、85歳に達したご夫婦に、その長寿をお祝いし記念品を贈呈する。	263 拠点区分:地域福祉事業
⑤ 障がい者週間記念事業	杉戸町、杉戸町障がい者協議会と共催により、「共生社会」を目指し、障がい及び障がい者の理解を深めるため記念事業を実施する。	30 拠点区分:地域福祉事業
⑥ ふれあいのつどい	障がい者(児)とその家族及びボランティアがレクリエーションを通じて交流を図る。	23 拠点区分:地域福祉事業
⑦ 歳末たすけあい運動	歳末の時期に、要援護世帯が明るい正月を迎えられるよう援護金を支給する。	879 拠点区分:地域福祉事業
⑧ 介護基本講習会	日常生活に活かせる介護の基本を学ぶことを目的として介護基本講習会を開催する。	0 拠点区分:地域福祉事業
⑨ すぎとピアサロン	高齢者の方が、住み慣れた地域で生きがいをもち、健康で楽しい生活を送ることができることを目指し、仲間づくりや交流の場として誰もが気軽に立ち寄れるサロンを開設する。	55 拠点区分:地域福祉事業
⑩ いきいきふれあいサロン支援	地域を拠点に、住民である当事者とボランティアとが協働で企画をし、内容を決め、共に運営していく楽しい仲間づくりの活動である「いきいきふれあいサロン」の普及と運営団体の支援を行う。	0 拠点区分:地域福祉事業
⑪ 彩の国あんしんセーフティネット事業	県内の社会福祉法人が協働して、社会貢献活動としての相談支援事業を実施する。利用可能な制度の紹介や支援機関への橋渡しを行い生活困窮者の自立を支援する。	27 拠点区分:地域福祉事業
⑫ フードバンク事業	生活困窮者が逼迫した状況にある場合には経済的援助(現物給付)を行い、自立を支援する。	0 拠点区分:地域福祉事業

### (4) ボランティア活動の振興

事業名	説明	予算額(単位:千円)
① ボランティアセンター運営事業	ボランティア活動を始めたい人、ボランティアを必要とする人や施設・学校等からの相談、情報提供を行う。	4 拠点区分:地域福祉事業
② ボランティア体験事業	夏休み期間中に、様々なボランティア体験を実施する。(ボランティアスクール、施設・保育園等体験、公民館ミニ講座等)	298 拠点区分:地域福祉事業
③ 福祉ボランティアパートナー制度	福祉ボランティア団体の持つ創意と意欲を福祉のまちづくりに活かすため、協働という視点にたち、社協と対等なパートナーとして活動する団体を募る。また、団体が実施する事業に係る費用を助成する。	730 拠点区分:地域福祉事業

④ パソコン点訳講習会	視覚障がい者の理解と、パソコンによる点訳技術の習得を目的としています。	30 拠点区分:地域福祉事業
⑤ 手話講習会入門課程・レベルアップ講座(町委託事業)	聴覚障がい者の理解と手話技術習得を目指し、ボランティアを養成する。	650 拠点区分:地域福祉事業
⑥ 要約筆記講習会(町委託事業)	聴覚障がい者の理解と情報保障としての要約筆記技術の習得を目指し、要約筆記奉仕員を養成する。	162 拠点区分:地域福祉事業
⑦ おもちゃの病院	壊れたおもちゃを無料で修理する「おもちゃの病院」を開院する。	7 拠点区分:地域福祉事業
⑧ 電子工作教室	おもちゃドクターが講師になって工作教室を開催する。	2 拠点区分:地域福祉事業
⑨ ボランティアセンターだより	ボランティアセンター広報紙(点訳版、音訳版を含む)を発行し、ボランティアの推進に努める。	151 拠点区分:地域福祉事業
⑩ ボランティア情報紙	ボランティアの募集や講習会情報等を提供する。	75 拠点区分:地域福祉事業
⑪ いきいきふれあいまつり2018	杉戸町福祉ボランティア連絡会と共催により、ボランティア活動の啓発を目的に開催する。	118 拠点区分:地域福祉事業
⑫ 災害ボランティアセンター	大規模な災害時において、活動する意欲のあるボランティアの登録を行なう。また災害ボランティア活動に関する講座の開催や災害ボランティアだよりを発行し、災害活動ボランティアを育成する。	19 拠点区分:地域福祉事業
⑬ プルタブ・ペットボトルキャップ回収運動	アルミ缶のプルタブやペットボトルキャップを回収し、車いすやワクチンを贈る運動に参加する。	0 拠点区分:地域福祉事業
⑭ 物品の貸出し	ボランティア活動が円滑に行えるよう、資機材の貸出しを行う。	

## (5) 福祉教育の推進

事業名	説明	予算額(単位:千円)
① 福祉協力校	町内の保育園、幼稚園、小中学校を福祉協力校に指定し、社会福祉への理解と関心を高め、ボランティアや社会連帯の精神を養うと共に、園児・児童・生徒を通じ家庭及び地域社会への啓発を図る。	710 拠点区分:地域福祉事業
② 小・中学生福祉体験教室	切手整理や公民館ミニ講座の体験を通じ、児童・生徒の「福祉の心」の醸成を図る。受講対象を広く設定することで、世代間交流も図る。	8 拠点区分:地域福祉事業
③ ☆小・中学生親子福祉体験教室	親子で炊き出し訓練を行うことにより、防災の意識を高める。	5 拠点区分:地域福祉事業
④ 福祉教育担当者会議	町内小中学校の教員に対し体験等を行い、学校での福祉教育への理解を深める。	16 拠点区分:地域福祉事業
⑤ 福祉の心を育む交流事業	町内の小中学校単位と福祉施設で必要とする物品の寄付のやりとりを行ない、交流を深め、児童・生徒の福祉の心を育てる。	0 拠点区分:地域福祉事業
⑥ 福祉図書デリバリー事業	埼玉県社会福祉協議会の整備する福祉図書やユニバーサルデザイングッズを活用し、児童が図書を通じて福祉について触れ、身近な社会への関心を高めることを目的に、小学校への周知や利用促進、貸出の支援を行う。	0 拠点区分:地域福祉事業
⑦ ☆福祉ポスター展	小学5年生を対象に、福祉に関するポスターを募り、いきいきふれあいまつり会場に展示し、福祉に関する興味・関心の高揚と啓発を図る。	35 拠点区分:地域福祉事業

## (6) 在宅福祉

事業名	説明	予算額(単位:千円)
① 訪問介護・障がい福祉サービス事業	介護保険指定事業所として訪問介護、第1号訪問介護を提供する。また、障害者総合支援法指定事業所として障がい福祉サービス、移動支援を提供する。	16,812 拠点区分:介護支援事業
② 居宅介護支援事業	介護保険指定事業所として居宅介護支援事業を実施する。	11,391 拠点区分:居宅介護支援事業
③ ふれあい家事援助サービス(すぎと・まごころとどけ隊)	会員の参加と協力により、日常生活で困ったとき、家事援助を行う有料のサービスを提供する。	960 拠点区分:地域福祉事業
④ 福祉サービス利用援助事業(あんしんサポートねっと)	高齢者や知的障がい・精神障がい等のある方に対し、安心して生活ができるよう支援する。日常的な金銭管理や書類等の保管も行う。	1,176 拠点区分:地域福祉事業
⑤ 理容サービス	在宅で寝たきりの方等に対し、出張による理容サービスを実施する。	45 拠点区分:地域福祉事業
⑥ リフト付車両の貸出	介護を必要とする方に対し、車椅子ごと乗り降りできるリフト付車両を貸し出す。	434 拠点区分:地域福祉事業
⑦ 福祉機器の貸出	介護を必要とする方に車椅子を貸し出す。	10 拠点区分:地域福祉事業

## (7) 指定管理【指定管理期間】(5年)平成27年4月1日～平成32年3月31日

事業名	説明	予算額(単位:千円)
① 杉戸町彩の国いきいきセンターすぎとピアの管理運営	すぎとピア指定管理者として、高齢者福祉及び地域福祉活動を総合的に推進し、豊かな長寿・福祉社会を形成するため、社会福祉の中核施設として効果的な運営を図る。	48,217 拠点区分:すぎとピア指定管理事業
② レジオネラ対策	入浴設備を発生源とするレジオネラ属菌汚染防止を徹底し、安心・安全な衛生管理を図る。	27 拠点区分:すぎとピア指定管理事業
③ ふるさと元気村	高齢者の運動機能の維持向上及び運動習慣の定着化を図る。	2,117 拠点区分:すぎとピア指定管理事業
④ オープンギャラリー	すぎとピア利用団体の活動等で積み上げた成果等の展示や発表の場を提供する。(指定管理者自主事業)	0 拠点区分:すぎとピア指定管理事業
⑤ 指定管理者自主事業	すぎとピア指定管理者として、社会福祉協議会の特性を生かし様々な自主事業を実施する。(再掲) <ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいきふれあいまつり2018</li> <li>・ふれあいのつどい</li> <li>・ボランティアセンター運営事業</li> <li>・各種ボランティア養成講習会、ボランティア体験事業</li> <li>・介護基本講習会</li> <li>・心配ごと相談所の開設</li> <li>・オープンギャラリー</li> <li>・すぎとピアサロン</li> <li>・おもちゃの病院</li> </ul>	

### (8) 相談活動事業

事業名	説明	予算額(単位:千円)
① 心配ごと相談所	家族の問題、暮らし、住まいの問題等心配ごとについて相談所を開設する。	78 拠点区分:地域福祉事業

### (9) 貸付事業

事業名	説明	予算額(単位:千円)
① 生活福祉資金貸付事業	低所得世帯や高齢者世帯、障がい者世帯、失業によって生計の維持が困難になった世帯に対し生活福祉資金を融資する受付窓口として制度の活用を図る。	63 拠点区分:地域福祉事業
② 福祉資金貸付事業	一時的に生計の維持が困難になった世帯に対し、生活資金の貸付を行う。	2,010 拠点区分:地域福祉事業

### (10) その他の福祉活動

事業名	説明	予算額(単位:千円)
① 福祉団体の育成・支援	福祉活動を行う団体に、その活動費を助成し、地域づくりの担い手として育成、支援する。	535 拠点区分:地域福祉事業
② 行旅者旅費の支給	交通費に困窮する者に対し、旅費を支給することにより移動等の目的達成を支援する。	3 拠点区分:地域福祉事業
③ 日本赤十字社事業の協力	日本赤十字社で実施する事業に対し、協力する。	
④ 共同募金会事業の協力	共同募金会で実施する事業に対し、協力する。	
⑤ その他福祉向上となる活動を行う。		

### ※休止・廃止事業

事業名	説明
① 一人暮らし高齢者ふれあいバス旅行	参加者の増加により、貸切バスの台数も増え、安全な事業運営が難しくなっていることから高齢者福祉事業の見直しを行った。交流事業については地域開催で参加しやすい「一人暮らし高齢者ふれあい会食会」に一本化し、「一人暮らし高齢者ふれあいバス旅行」については廃止とする。
② 障がい者(児)ふれあいバス旅行	参加者の大半を占める障がい者団体は、各団体でバス旅行を実施していることから障がい者福祉事業の見直しを行った。交流事業については「ふれあいのつどい」に一本化し、「障がい者ふれあいバス旅行」については廃止とする。
③ 安心カード	緊急情報キット及びヘルプカードにて、緊急時に必要な情報や求める支援を周囲のひとに伝える仕組みづくりが構築されたので、「安心カード」については廃止とする。